

LPガス発電機

LPガス発電機は、小型で必要な場所へ運べる発電設備。災害時にも電気を生み出し、非常時に活躍しています。LPガス発電機があることで安心だね。

LPガス発電機

LPガス発電機は、小型で必要な場所へ運べる発電設備。災害時にも電気を生み出し、非常時に活躍しています。LPガス発電機があることで安心だね。

7 July

LPガス発電機 × デンキナマズ

エコジョーズ給湯器

エコジョーズ給湯器は、捨てていた排気熱を再利用し、少ないガスで効率よくお湯をつくる省エネ給湯器です。

エコジョーズ給湯器

エコジョーズ給湯器は、捨てていた排気熱を再利用し、少ないガスで効率よくお湯をつくる省エネ給湯器です。

8 August

エコジョーズ給湯器 × カピバラ

災害用LPガス

停電時でも使えるエネルギー。ボンベにガスを蓄え、必要な場所へ運べるため、非常時の調理や暖房などに、暮らしを支えます。

災害用LPガス

停電時でも使えるエネルギー。ボンベにガスを蓄え、必要な場所へ運べるため、非常時の調理や暖房などに、暮らしを支えます。

9 September

災害用LPガス × ラクダ

ガス炊飯器

ガス炊飯器は、強い火力で一気に加熱し、お米の芯までしっかり炊き上げます。お米の甘みを引き出し、ふっくらおいしいごはんをつくります。

ガス炊飯器

ガス炊飯器は、強い火力で一気に加熱し、お米の芯までしっかり炊き上げます。お米の甘みを引き出し、ふっくらおいしいごはんをつくります。

10 October

ガス炊飯器 × シマエナガ

ガス温水式床暖房

ガス温水式床暖房は、床から足元をやさしく暖める暖房。空気が汚れにくく、小さなお子様や高齢者にも安心です。

ガス温水式床暖房

ガス温水式床暖房は、床から足元をやさしく暖める暖房。空気が汚れにくく、小さなお子様や高齢者にも安心です。

11 November

ガス温水式床暖房 × ネコ

浴室暖房乾燥機

浴室暖房乾燥機は、浴室をすばやく暖め、しっかり湿気をコントロールします。寒い季節も快適で、カビ対策にも役立ちます。

浴室暖房乾燥機

浴室暖房乾燥機は、浴室をすばやく暖め、しっかり湿気をコントロールします。寒い季節も快適で、カビ対策にも役立ちます。

12 December

浴室暖房乾燥機 × チンチラ

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	1	2	3	4

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

ガスをいつも安心してお使いいただくために、使用方法、お手入れ方法、保管方法、注意点など、正しくご使用くださるようお願いします。

LPガスの正しい使い方

安全のための設備や対応

マイコンメーター 機能と復帰方法

ガス漏れなどガスの異常な流れを検知しガスの供給を止めます。一度5以上の地震の時にガスを使用していた場合でも、ガスを止める保安機能が付いています。

マイコンメーターの復帰方法
●元栓、器具を全て閉めます。
●マイコンメーターの復帰ボタンのキャップを外します。(キャップのない場合もあります)
●復帰ボタンを一度奥まで押すに随って、液晶表示またはランプが点滅します。
ガス漏れがないマイコンメーターが1分間安全確認をします。異常があれば液晶表示やランプが消え、元通りガスが使えます。

※復帰しない場合はLPガス販売店にご連絡下さい。
※器具のそばで焚き火などをして容器の温度が高くなると、圧力が上昇して、安全弁が作動し、空気中にガスを放出することがありますので絶対に容器のそばで火気を使用しないで下さい。
※火気(風呂釜等も含む)は、容器から2m以上離して下さい。

ガス漏れ警報器について

●警報器は床から30cm以内、燃焼器から水平距離で4m以内に設置して下さい。誤った設置位置ではガス漏れを検知しませんので、警報器の設置場所を確認しましょう。

●電源プラグは常にコンセントに差し込み、いつも通電していることを確認して下さい。

●警報器のまわりに物を置かないで下さい。物を置いておくと、ガス漏れを検知しにくくなります。

●交換期限は5年です。期限が過ぎる前に、LPガス販売店にご連絡下さい。

※共同住宅、学校・病院などの人が多く集まる施設、地下室等に燃焼器が設置されている場合には、法令によりLPガス用ガス漏れ警報器の設置が義務付けられています。

2027年に検定合格したものの場合
交換期限の年 2032年
※交換期限は西暦年4桁の数字で表示。ラベルの形状、大きさ、色はメーカーにより異なります。

警報器のまわりには物を置かないこと
燃焼器 調理台 燃焼器 調理台 燃焼器 調理台

燃焼のために大量の空気を必要とする瞬間湯沸かし器、ガスストーブ、屋内に設置されている風呂釜などは換気が不十分だと、室内は酸素不足となり、同時にガス器具が不完全燃焼になります。それによって一酸化炭素(CO)中毒になる場合がありますので、空気の流れを十分に行ってください。

一酸化炭素(CO)中毒防止のために
●瞬間湯沸かし器から直接お風呂への給湯やシャワーとして使用しないで下さい。
●排気筒(煙突)の中に鳥が巣を作り、排気を妨げている場合があります。その心配がある時は、LPガス販売店に点検を依頼して下さい。
●排気筒の接続部と、逆風止めが外れたまま使用しないで下さい。
※一酸化炭素(CO)中毒の主な症状・頭痛、めまい、吐き気、意識障害など、過去には死に至った事例もあります。

燃焼のために大量の空気を必要とする瞬間湯沸かし器、ガスストーブ、屋内に設置されている風呂釜などは換気が不十分だと、室内は酸素不足となり、同時にガス器具が不完全燃焼になります。それによって一酸化炭素(CO)中毒になる場合がありますので、空気の流れを十分に行ってください。

一酸化炭素(CO)中毒防止のために
●瞬間湯沸かし器から直接お風呂への給湯やシャワーとして使用しないで下さい。
●排気筒(煙突)の中に鳥が巣を作り、排気を妨げている場合があります。その心配がある時は、LPガス販売店に点検を依頼して下さい。
●排気筒の接続部と、逆風止めが外れたまま使用しないで下さい。
※一酸化炭素(CO)中毒の主な症状・頭痛、めまい、吐き気、意識障害など、過去には死に至った事例もあります。

燃焼のために大量の空気を必要とする瞬間湯沸かし器、ガスストーブ、屋内に設置されている風呂釜などは換気が不十分だと、室内は酸素不足となり、同時にガス器具が不完全燃焼になります。それによって一酸化炭素(CO)中毒になる場合がありますので、空気の流れを十分に行ってください。

一酸化炭素(CO)中毒防止のために
●瞬間湯沸かし器から直接お風呂への給湯やシャワーとして使用しないで下さい。
●排気筒(煙突)の中に鳥が巣を作り、排気を妨げている場合があります。その心配がある時は、LPガス販売店に点検を依頼して下さい。
●排気筒の接続部と、逆風止めが外れたまま使用しないで下さい。
※一酸化炭素(CO)中毒の主な症状・頭痛、めまい、吐き気、意識障害など、過去には死に至った事例もあります。

燃焼のために大量の空気を必要とする瞬間湯沸かし器、ガスストーブ、屋内に設置されている風呂釜などは換気が不十分だと、室内は酸素不足となり、同時にガス器具が不完全燃焼になります。それによって一酸化炭素(CO)中毒になる場合がありますので、空気の流れを十分に行ってください。

一酸化炭素(CO)中毒防止のために
●瞬間湯沸かし器から直接お風呂への給湯やシャワーとして使用しないで下さい。
●排気筒(煙突)の中に鳥が巣を作り、排気を妨げている場合があります。その心配がある時は、LPガス販売店に点検を依頼して下さい。
●排気筒の接続部と、逆風止めが外れたまま使用しないで下さい。
※一酸化炭素(CO)中毒の主な症状・頭痛、めまい、吐き気、意識障害など、過去には死に至った事例もあります。

燃焼のために大量の空気を必要とする瞬間湯沸かし器、ガスストーブ、屋内に設置されている風呂釜などは換気が不十分だと、室内は酸素不足となり、同時にガス器具が不完全燃焼になります。それによって一酸化炭素(CO)中毒になる場合がありますので、空気の流れを十分に行ってください。

一酸化炭素(CO)中毒防止のために
●瞬間湯沸かし器から直接お風呂への給湯やシャワーとして使用しないで下さい。
●排気筒(煙突)の中に鳥が巣を作り、排気を妨げている場合があります。その心配がある時は、LPガス販売店に点検を依頼して下さい。
●排気筒の接続部と、逆風止めが外れたまま使用しないで下さい。
※一酸化炭素(CO)中毒の主な症状・頭痛、めまい、吐き気、意識障害など、過去には死に至った事例もあります。

CO警報器を備えましょう

一酸化炭素(CO)発生時に警報を発生し、中毒事故を防ぎます。

●一酸化炭素(CO)警報器
不完全燃焼による一酸化炭素(CO)の発生を感じ、ブザー及び音声で知らせます。

●住宅用複合型警報器
一酸化炭素(CO)の発生やガス漏れ、火災を感じ、ブザー及び音声で知らせます。

Siセンサーコンロ
Siセンサーの付いたコンロはすべての火口に安全センサー(立ち消え安全装置、調理油過熱防止装置、消し忘れ消火機能)を搭載したコンロを設置しています。

過熱防止装置
立ち消え安全装置

不完全燃焼を防ぐガス器具への交換を
不完全燃焼防止装置の付いていない風呂釜や瞬間湯沸かし器は、不完全燃焼をした場合、一酸化炭素(CO)発生による中毒事故の恐れがあります。早めにガス器具を交換して下さい。

エコジョーズなどRF式給湯器(屋外設置式)
燃焼時の空気は屋外から、排気も屋外ですので不完全燃焼対策は十分に行われます。

●不完全燃焼防止機能付き給湯器
不完全燃焼が発生した場合には、ガスの供給を自動でストップします。

酸素不足 不完全燃焼の注意
燃焼のために大量の空気を必要とする瞬間湯沸かし器、ガスストーブ、屋内に設置されている風呂釜などは換気が不十分だと、室内は酸素不足となり、同時にガス器具が不完全燃焼になります。それによって一酸化炭素(CO)中毒になる場合がありますので、空気の流れを十分に行ってください。

一酸化炭素(CO)中毒防止のために
●瞬間湯沸かし器から直接お風呂への給湯やシャワーとして使用しないで下さい。
●排気筒(煙突)の中に鳥が巣を作り、排気を妨げている場合があります。その心配がある時は、LPガス販売店に点検を依頼して下さい。
●排気筒の接続部と、逆風止めが外れたまま使用しないで下さい。
※一酸化炭素(CO)中毒の主な症状・頭痛、めまい、吐き気、意識障害など、過去には死に至った事例もあります。

燃焼のために大量の空気を必要とする瞬間湯沸かし器、ガスストーブ、屋内に設置されている風呂釜などは換気が不十分だと、室内は酸素不足となり、同時にガス器具が不完全燃焼になります。それによって一酸化炭素(CO)中毒になる場合がありますので、空気の流れを十分に行ってください。

一酸化炭素(CO)中毒防止のために
●瞬間湯沸かし器から直接お風呂への給湯やシャワーとして使用しないで下さい。
●排気筒(煙突)の中に鳥が巣を作り、排気を妨げている場合があります。その心配がある時は、LPガス販売店に点検を依頼して下さい。
●排気筒の接続部と、逆風止めが外れたまま使用しないで下さい。
※一酸化炭素(CO)中毒の主な症状・頭痛、めまい、吐き気、意識障害など、過去には死に至った事例もあります。

燃焼のために大量の空気を必要とする瞬間湯沸かし器、ガスストーブ、屋内に設置されている風呂釜などは換気が不十分だと、室内は酸素不足となり、同時にガス器具が不完全燃焼になります。それによって一酸化炭素(CO)中毒になる場合がありますので、空気の流れを十分に行ってください。

一酸化炭素(CO)中毒防止のために
●瞬間湯沸かし器から直接お風呂への給湯やシャワーとして使用しないで下さい。
●排気筒(煙突)の中に鳥が巣を作り、排気を妨げている場合があります。その心配がある時は、LPガス販売店に点検を依頼して下さい。
●排気筒の接続部と、逆風止めが外れたまま使用しないで下さい。
※一酸化炭素(CO)中毒の主な症状・頭痛、めまい、吐き気、意識障害など、過去には死に至った事例もあります。

燃焼のために大量の空気を必要とする瞬間湯沸かし器、ガスストーブ、屋内に設置されている風呂釜などは換気が不十分だと、室内は酸素不足となり、同時にガス器具が不完全燃焼になります。それによって一酸化炭素(CO)中毒になる場合がありますので、空気の流れを十分に行ってください。

一酸化炭素(CO)中毒防止のために
●瞬間湯沸かし器から直接お風呂への給湯やシャワーとして使用しないで下さい。
●排気筒(煙突)の中に鳥が巣を作り、排気を妨げている場合があります。その心配がある時は、LPガス販売店に点検を依頼して下さい。
●排気筒の接続部と、逆風止めが外れたまま使用しないで下さい。
※一酸化炭素(CO)中毒の主な症状・頭痛、めまい、吐き気、意識障害など、過去には死に至った事例もあります。

燃焼のために大量の空気を必要とする瞬間湯沸かし器、ガスストーブ、屋内に設置されている風呂釜などは換気が不十分だと、室内は酸素不足となり、同時にガス器具が不完全燃焼になります。それによって一酸化炭素(CO)中毒になる場合がありますので、空気の流れを十分に行ってください。

一酸化炭素(CO)中毒防止のために
●瞬間湯沸かし器から直接お風呂への給湯やシャワーとして使用しないで下さい。
●排気筒(煙突)の中に鳥が巣を作り、排気を妨げている場合があります。その心配がある時は、LPガス販売店に点検を依頼して下さい。
●排気筒の接続部と、逆風止めが外れたまま使用しないで下さい。
※一酸化炭素(CO)中毒の主な症状・頭痛、めまい、吐き気、意識障害など、過去には死に至った事例もあります。

燃焼のために大量の空気を必要とする瞬間湯沸かし器、ガスストーブ、屋内に設置されている風呂釜などは換気が不十分だと、室内は酸素不足となり、同時にガス器具が不完全燃焼になります。それによって一酸化炭素(CO)中毒になる場合がありますので、空気の流れを十分に行ってください。

一酸化炭素(CO)中毒防止のために
●瞬間湯沸かし器から直接お風呂への給湯やシャワーとして使用しないで下さい。
●排気筒(煙突)の中に鳥が巣を作り、排気を妨げている場合があります。その心配がある時は、LPガス販売店に点検を依頼して下さい。
●排気筒の接続部と、逆風止めが外れたまま使用しないで下さい。
※一酸化炭素(CO)中毒の主な症状・頭痛、めまい、吐き気、意識障害など、過去には死に至った事例もあります。

燃焼のために大量の空気を必要とする瞬間湯沸かし器、ガスストーブ、屋内に設置されている風呂釜などは換気が不十分だと、室内は酸素不足となり、同時にガス器具が不完全燃焼になります。それによって一酸化炭素(CO)中毒になる場合がありますので、空気の流れを十分に行ってください。

一酸化炭素(CO)中毒防止のために
●瞬間湯沸かし器から直接お風呂への給湯やシャワーとして使用しないで下さい。
●排気筒(煙突)の中に鳥が巣を作り、排気を妨げている場合があります。その心配がある時は、LPガス販売店に点検を依頼して下さい。
●排気筒の接続部と、逆風止めが外れたまま使用しないで下さい。
※一酸化炭素(CO)中毒の主な症状・頭痛、めまい、吐き気、意識障害など、過去には死に至った事例もあります。

ガス瞬間湯沸かし器に関する注意

屋内に設置されたガス瞬間湯沸かし器については、点火の後、自動的に消火する現象が繰り返し発生する場合には、再点火は行わないで下さい。繰り返し点火作業を行った結果、不完全燃焼による一酸化炭素(CO)中毒事故で、死亡したケースがあります。ただちに使用を中止し、ガス器具の購入先やLPガス販売店にご連絡下さい。

特に次の点に十分ご注意ください。
△CF式風呂釜(排気筒は付いているが排気ファンのないもの)をご使用のお客様へ

①シャワーを使用中や入浴中の追い炊きをしている時は絶対に換気扇などを使用しないで下さい。もしご使用になると、排気が逆流して新鮮な空気が不足し、不完全燃焼を起こして非常に危険な状態になることがあります。

②また、風呂釜と瞬間湯沸かし器は同時に使用しないで下さい。

③給気口をふさがないで下さい。

△FE式燃焼器(燃焼用の空気を室内から取り、排気ガスを送風機で排出するもの)をご使用のお客様へ

●燃焼時は、排気が正常に排出されていることを確認して下さい。

ガス販売店は定期的に点検、調査を行っています。

●LPガス容器交換の時・LPガス容器、調整器、容器バルブ、ガス供給器などの外観点検
1年に1回以上…地下室等の配管からのガス漏れ調査

●4年に1回以上…調整器の機能点検、配管のガス漏れ調査、ガス器具や給排気設備等の調査などガス設備全般

※調査、点検の結果、改善を指摘された場合は、改善や器具の交換などにご協力をお願いします。

●4年に1回以上…調整器の機能点検、配管のガス漏れ調査、ガス器具や給排気設備等の調査などガス設備全般

※調査、点検の結果、改善を指摘された場合は、改善や器具の交換などにご協力をお願いします。

●4年に1回以上…調整器の機能点検、配管のガス漏れ調査、ガス器具や給排気設備等の調査などガス設備全般

※調査、点検の結果、改善を指摘された場合は、改善や器具の交換などにご協力をお願いします。

●4年に1回以上…調整器の機能点検、配管のガス漏れ調査、ガス器具や給排気設備等の調査などガス設備全般

※調査、点検の結果、改善を指摘された場合は、改善や器具の交換などにご協力をお願いします。

●4年に1回以上…調整器の機能点検、配管のガス漏れ調査、ガス器具や給排気設備等の調査などガス設備全般

※調査、点検の結果、改善を指摘された場合は、改善や器具の交換などにご協力をお願いします。

●4年に1回以上…調整器の機能点検、配管のガス漏れ調査、ガス器具や給排気設備等の調査などガス設備全般

※調査、点検の結果、改善を指摘された場合は、改善や器具の交換などにご協力をお願いします。

●4年に1回以上…調整器の機能点検、配管のガス漏れ調査、ガス器具や給排気設備等の調査などガス設備全般

災害に関する注意

災害が発生した時 落ち着いた行動を

●地震が発生し、揺れが収まったら、火を全部消し、元栓、器具栓を閉めます。揺れが大きい時は収まってから、容器バルブを閉めます。

●台風や洪水の時は、容器バルブを閉め、倒れないように、ロープで固定します。

●火災の時は、LPガス容器バルブを閉め、消防員に容器の位置を知らせ、処置を依頼します。

※LPガス容器バルブの閉め方
容器バルブを右(時計方向)にすばやく閉めて、二次災害の防止へ。

●電気ブレーカーは落として下さい。

●異常が発生した時は、至急LPガス販売店へご連絡下さい。

●LPガス販売店の点検を受けて、安全を確認してから再び使用して下さい。

地震に備えて
●ガス器具のまわりは整理整頓を。
●ガス器具の元栓やLPガス容器のバルブの位置や止め方を覚えておきましょう。
●LPガス容器のまわりに飛ばされやすい物を置かないように。

●LPガス容器はチェーンやロープでしっかり固定を。
●地震が起きたら、揺れが収まったら火を消す、元栓を閉めるを習慣に。

雪の多い地方では
●雪で容器が埋もれたり、屋根からの落雪で調整器や配管、ガスメーターが壊れる恐れがあるので、雪囲いや容器庫を設けて下さい。

●調整器をビニールカバーなどで包み、凍結防止をしているため、外さないで下さい。また通気口をふさがないように注意して下さい。

災害に強いLPガス
近年、全国各地で大規模な地震等による被害が発生しております。被災地においてはライフラインの早期復旧が課題となりますが、LPガスは避難所などでの供給にすぐ対応できることや、復旧の早さから「災害に強いLPガス」として、また安心して暮らしのエネルギーとして多くの実績をあげております。

LPガスの基礎知識
①空気より重いのでガス漏れの場合は、床の部分の風通しをよくしてガスを排出します。
②LPガスは本来は無臭無味。ガス漏れが分かるようにタマネギが腐ったような臭いが付いてあります。
③ガスの燃焼は大量の空気(酸素)を使用します。室内で使用する際は絶対に換気が必要です。換気が不十分の場合、不完全燃焼により一酸化炭素(CO)が発生し、中毒事故になる恐れがあります。
④LPガス容器の中には圧力を掛けて液化したガスが入っています。
⑤LPガスは環境に優しいクリーンなエネルギーで、ガスの中には一酸化炭素(CO)は入っていません。

LPガス
人と地球にスマイルを

※ここに記載されている「LPガスの正しい使い方」は、液化石油ガス法第27条第1項第3号にもとづき、ご家庭におとどけるものです。ご家族全員でご覧下さい。